

公 表 日

平成29年10月30日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	川内川水系洪水予測システム検証業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川内川河川事務所長 坂元 浩二 薩摩川内市東大小路町20番2号
契約年月日	平成29年10月30日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	7,884,000円(税込み)
予 定 価 格	7,981,200円(税込み)
随意契約による こととした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	川内川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年10月31日
履行期間(至)	平成30年 3月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

別紙1

契約理由書

1. 業務件名 川内川水系洪水予測システム検証業務

2. 履行場所 川内川河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所： 福岡県福岡市博多駅南2丁目12番3号
会社名： (株)東京建設コンサルタント 九州支社
電 話： 092-432-8000

4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

川内川水系洪水予測システムの精度向上を図るための検証を行い、今後の運用を踏まえた洪水予測システム改良について検討を行う業務である。

2) 業務の内容

計画準備 1式、資料収集整理 1式、現行洪水予測システム検証、1式、洪水予測システムの改良 1式、報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24社が入手(ダウンロード)し、2社から参加表明書が提出され、2社が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2社を技術提案書の提出者として選定し、2社から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の成績・表彰」は最も優れた評価であり、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「その他」における有益な代替案が記載されていること等、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
川内川河川事務所 調査課長